

# 令和7年度 指定管理施設評価票

## 1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	赤坂子ども中高生プラザ・赤坂子ども中高生プラザ青山館						
指定管理者	社会福祉法人東京聖労院						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	-	使用許可権限の付与	-
施設所管課	赤坂地区総合支所管理課						

## 2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	27	27	0	44	1	43	0	71
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		6	7	11	5			

## 3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
プラザ利用者数(人)	83,086	97,341	105,929	108,261		プラザ利用者が参加できるプログラムの充実を図っており、グループ活動は縮小しています。
グループ活動回数(回)	1,761	1,484	610	387		
グループ活動参加人数(人)	11,122	9,172	7,322	4,899		

## 4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
経費実績	収入	229,285,573	231,715,180	246,335,950	294,386,025	0	
	指定管理料(清算後)	228,996,557	231,361,500	245,964,826	294,152,783		
	利用料金収入	0	0	0	0		
	その他収入	289,016	353,680	371,124	233,242		遠足バス代、行事等参加費徴収分
	支出	228,417,028	229,523,791	248,794,300	290,840,509	0	
	職員人件費	172,130,014	174,231,684	186,090,942	226,218,191		
	光熱水費	8,097,452	7,316,989	7,562,220	7,770,032		
	修繕費	3,171,898	4,206,620	6,017,567	4,241,891		
	事業運営費	9,341,941	9,897,121	19,240,307	24,644,790		
	施設管理経費	24,275,723	22,471,377	16,304,583	14,005,805		
	その他経費	11,400,000	11,400,000	13,578,681	13,959,800		
	差引収支額	868,545	2,191,389	-2,458,350	3,545,516	0	
	年度協定書で定める指定管理料	235,693,735	238,472,456	254,635,351	310,762,649		

## 5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	3 / 5	×1 3 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	3 / 5	×1 3 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	3 / 5	×5 15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2 10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1 5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3 15 / 15
区による評価合計点				86 / 100	

### 【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	両館共に、利用世代によるニーズの違いに注目し、職員を小グループに分けて担当を決め、居場所作りや企画・活動の充実に努めました。赤坂子ども中高生プラザでは「子どもの参画」をテーマとし、子どもの意見を聞く「なんで～も委員会」を複数回実施し、参画のプロセスを体験しました。青山館では「顔が見える地域との関係づくり」を理念に掲げ、地域の企業・団体・施設等との連携活動を積極的に推進しました。また、両館それぞれで、在宅で子育てを行う乳幼児親子への支援に加え、幼稚園や保育園に通う乳幼児を対象とした土日の子育てひろば事業、さらに、特別な配慮を必要とする児童の受け入れや、中高生の居場所づくり支援にも積極的に取り組み、幅広い福祉ニーズに的確に対応しました。本館・分館合同で行うドッジボール交流戦や合同陶芸教室の実施、併設の高齢者施設も含めたグループで取り組む地域懇談会は赤坂・青山地域に定着しています。
区（施設所管課）による評価	本館である赤坂子ども中高生プラザと分館である青山館が連携し、職員研修等を通じて職員の資質や知識の向上に努めながら、利用者ニーズに沿った運営が行われています。併設の高齢者施設との交流や地域住民、関係団体との連携にも取り組んでおり、乳幼児から中高生まで幅広い年齢層に対応した事業を展開するなど、地域に根差した施設運営が行われています。利用者数も増加傾向にあり、児童健全育成の場としての役割を果たしています。一方で、清掃及び衛生管理や修繕対応、サービスの企画面において一部改善を要する点が見受けられましたが、区の指摘後は速やかに対応がなされ、現在は改善が図られています。今後は、日常的な点検・管理の徹底に加え、利用者ニーズを踏まえた新たな事業展開により、さらなるサービス向上が期待されます。

## 6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

A

### 【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）